

令和3（2021）年度愛知県立芸術大学入学者選抜について（音楽学部）【第3報】

本学音楽学部では、令和3（2021）年度入学者選抜（2020年度実施）に関する予告・お知らせを2019年12月13日付で公表しましたが、この度、その内容について新たに更新しましたので、お知らせします。

1. 一般選抜について

（1）大学入学共通テストについて

① 英語認定試験について

- ・英語認定試験の受検及び成績の提出は求めません。

② 記述式問題について※2020年6月19日付 新規公表。

- ・記述式問題の導入見送りに伴い、「国語」「数学Ⅰ」「数学Ⅰ・数学A」について、マーク式問題の得点を利用します。

③ その他

- ・「英語」は、「筆記（リーディング）：リスニング」の換算を「4：1」に変更します。
- ・利用教科・科目については、現行の大学入試センター試験から変更はありません。

（2）提出書類（調査書）の活用について

- ・現行どおり、専攻別実技試験において、参考として利用します。
（点数化等はいりません。また、調査書以外の書類の提出は求めません。）

2. 総合型選抜について（作曲専攻作曲コース）

（1）提出書類の活用について

- ・現行の自己推薦特別入試のとおり、第1次選考試験（書類審査）において合否判定に利用し、第2次選考試験において参考として利用します。

3. 学校推薦型選抜について（作曲専攻音楽学コース、声楽専攻、器楽専攻弦楽器コース、器楽専攻管打楽器コース）

（1）提出書類の活用について

- ・「声楽専攻」「器楽専攻管打楽器コース」については、現行の推薦入試のとおり、第1次選考試験（書類審査）において合否判定に利用し、第2次選考試験において参考として利用します。
- ・「作曲専攻音楽学コース」「器楽専攻弦楽器コース」については、現行の推薦入試の第1次選考試験（書類審査）は廃止します。提出書類は、参考として利用します。

4. 「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」の評価について

従来どおり、実技試験で評価します。